

消防団協力事業所を認定

現在、消防団員の多くは被雇用者となっています。このような状況の中、消防団の活性化のためには、被雇用者が入団しやすく、かつ消防団員として活動しやすい活動環境を整備することが重要であり、事業所の消防団活動への一層の理解と協力を得る必要があります。

このことから、つくばみらい市消防団に積極的に協力している事業所を「消防団協力事業所」として認定し、各事業所に「消防団協力事業所表示証」を交付しました。

市では、協力事業所の認定受付を随時行っております。



▷表示証の交付を受ける事業所の皆さん

つくばみらい市消防団協力事業所認定事業所一覧

認定番号	協力事業所名	住所	協力内容	認定年月日
1	(株)新みらい	絹の台2-2-3	資機材の提供	平成23年3月1日
2	(株)山田組	城中952	団員の協力 資機材の提供	平成23年3月1日
3	原信田建設(株)	板橋1783	団員の協力 資機材の提供	平成23年3月1日
4	(株)赤塚土木興業	長渡呂252	団員の協力 資機材の提供	平成23年3月1日
5	成建工業(株)	板橋3022-7	資機材の提供	平成23年3月1日
6	谷原建設(株)	下長沼118-1	資機材の提供	平成23年3月1日
7	塚本建設工業(株)	東檜戸980-1	団員の協力 資機材の提供	平成23年3月1日
8	(株)生空感	福岡1533-1	団員の協力	平成23年3月1日
9	(株)誠勝	筒戸1987-11	団員の協力 資機材の提供	平成23年3月1日
10	常磐興業(株)	筒戸3178	資機材の提供	平成23年3月25日

■認定基準

- 1 次のいずれかに適合し、消防関係法令に違反していない事業所などが基準となります。
- 2 1 従業員が消防団員として、相当数入団している
- 2 従業員の消防団活動について積極的に配慮している
- 3 災害時に資機材等を消防

問 伊奈庁舎総務課 ☎58
2111 (内線1215)

- 4 団に提供するなど協力をして
- 5 いる
- 5 従業員による機能別消防分団などを設置している
- 5 その他消防団活動に協力することにより、地域の消防防災体制の充実強化に寄与しているなど、市長が特に優良と認める

「ありがとう」がとびこぎります

防犯ブザー 交通安全帽子 ランドセルカバー



防犯ブザー、交通安全帽子、ランドセルカバーが、私たちを守ってくれます！

●(株)常陽銀行

地域貢献活動の一環として、安心して生活できる地域社会づくりに少しでも貢献したいとの願いと、児童一人ひとりの防犯意識の向上に役立ててほしいとの思いにより、市内小学校（小張小・豊小・谷井田小・三島小・板橋小・東小は新1年生、谷原小・十和小・福岡小・小絹小は新4年生）に対し、「防犯ブザー」を寄贈していただきました。

同行からは、平成17年度より毎年防犯ブザーを寄贈していただいています。

●やわら

ライオンズクラブ

市内小学校（谷原小・十和小・福岡小・小絹小）の新1年生に対し、防犯対策に役立ててほしいと「防犯ブザー」を寄贈していただきました。

同クラブからは、平成12年度より毎年新1年生に防犯ブザーを寄贈していただいています。

●茨城みなみ

農業協同組合

市内全小学校の新1年生に対し、「交通安全帽子」を寄贈していただきました。

同組合は、交通安全事故防止活動の一環として長年にわたって寄贈を続けてこられています。

●常総地区

交通安全協会

市内全小学校の新1年生に対し、「ランドセルカバー」を寄贈していただきました。

同協会は、交通安全事故防止活動の一環として長年にわたって寄贈を続けてこられています。

●このほか、(株)みずほフィナンシャルグループ、(株)損害保険ジャパン、明治安田生命保険相互会社、第一生命(株)より、「黄色いワッペン」を、日本マクドナルド(株)より「防犯笛」を、市内小学校の新1年生に寄贈していただきました。